

## 情報公開文書

「慢性腎臓病患者の血中 Smad1 および病態関連因子・合併症関連因子に関する研究」

ご協力をお願い

2008年8月以降に本院の腎臓内科で、慢性腎臓病の検査・治療を受けた方へ

研究 「慢性腎臓病患者の血中 Smad1 および病態関連因子・合併症関連因子に関する研究」  
の実施について

### 1. 本研究の目的および方法

慢性腎臓病は、進行すると、心臓病、脳卒中、貧血といった合併症を起し易いことも分かってきました。しかし、慢性腎臓病の原因は不明な点が多く、治療法も十分な状況ではありません。

慢性腎臓病が始まったり、進んだりする原因として、さまざまな細かい物質が関わっていると言われていました。最近の研究で、動物の体内にある BMP（ビーエムピー）や Smad（スマッド）という細かい物質が関わっているということがわかってきました。さらに、これらの物質が同時に心臓病、脳卒中、貧血といった合併症にも関係しているらしいことも、少しずつわかってきました。しかし、これらの物質がヒトの体の中では実際にどう働いているのか、まだはっきりわかっていません。

今回の研究では、慢性腎臓病をお持ちの方の血液・尿の中に、このような物質がどのくらい有って、慢性腎臓病の程度や合併症とどう関係しているかを調べます。いつも行っている血液・尿検査の際、検体の一部をこの研究にも使用し、Smad（スマッド）やその関連物質を調べます。

### 2. 研究に用いる試料・情報の種類および保管方法について

この研究は、いつも行っている血液・尿検査の残った検体を用いて行います。検査結果などのデータはすべて番号による匿名化をしますので、第三者にあなただと判別されることはありません。また、データは第三者に見られないよう厳重に、徳島大学病院腎臓内科にて、研究機関終了時まで、安部秀斉医師が管理します。ですから、この研究に協力していただくことで不利益を被る可能性はまず無いと考えられます。

### 3. 本院以外の研究機関への試料・情報の提供

研究に用いた、あなたの血液・尿の検体、ならびに関係する情報は、本院以外の研究機関へ提供されることはありません。

### 4. 研究組織

徳島大学病院 腎臓内科 田蒔昌憲ほか

## 5. 研究結果の公表について

この研究で得られた結果は原則として開示しませんが、個人が特定されない方法で日本国内もしくは世界の学会で結果が発表されることがあります。

## 6. 研究資金および利益相反管理について

本研究における特別な研究資金はありません。本研究は、本院の研究費のみを使用して実施されます。本研究の利害関係については、臨床研究利益相反審査委員会の審査を受け、承認を得ております。

## 7. 本研究への参加を拒否する場合

研究への参加は自由意思によるものですから、いつでも拒否・撤回することができます。研究に参加されても、されなくても、現行の治療には全く影響ありません。この研究への参加に対する謝礼はありません。もちろん、研究にかかる費用をあなたに負担して頂くこともありません。

## 8. 研究責任者および連絡(問合せ)先

【研究機関】 徳島大学病院 腎臓内科

【研究責任者】 田蒔 昌憲助教

【連絡先】 徳島大学病院 腎臓内科 田蒔 昌憲助教

電話番号 088-633-7184

【研究代表者】徳島大学病院 腎臓内科 田蒔 昌憲助教

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい。

